



全国書店員が選んだいちばん！売りたい本 本屋大賞 2025

売り場からベストセラーをつくる！

本屋大賞は「全国書店員が選んだいちばん！売りたい本」をコンセプトに2004年に始まった賞で、今回が第22回目。昨年12月1日より本年1月5日までに行われた一次投票では全国の488書店、書店員652人の投票があり、その上位10作品が「2025年本屋大賞」ノミネート作品として発表され、二次投票を経て大賞受賞作が決定されました。



祝 2025年 本屋大賞受賞!

薫子さん、せつなさん、あなた方の物語が本屋大賞をいただきました。なんて素敵なプレゼントだろうね。二人を応援してくれた書店員の皆さま、二人を見守ってくれた読者の皆さま、三人分の「ありがとう」を心こめて。

阿部 暁子

大切な人を抱きしめたいくなる、食と愛の物語。

カフネ 阿部暁子 KODANSHA



おいしい
と泣いた
あなたはまた
立ち上がれる。



一緒に
生きて
よう。
あなた
がいて
ると、
きっと
おいし
い。

法務局に勤める野宮薫子は、溺愛していた弟が急死して悲嘆にくれていた。弟が遺した遺言書から弟の元恋人・小野寺せつなに会い、やがて彼女が勤める家事代行サービス会社「カフネ」の活動を手伝うことに。弟を亡くした薫子と弟の元恋人せつな。食べることを通じて、二人の距離は次第に縮まっていく。
おいしいと思える。ただそれだけで、うれしい。

公式サイト講談社 「紹介文より」

2位『アルプス席の母』早見和真



湘南のシニアリーグで活躍する航太郎には関東一円からスカウトが来ていたが、選び取ったのはとある大阪の新興校だった。かつて誰も読んだことのない著者渾身の高校野球小説が開幕する。

5位『人魚が逃げた』青山美智子



ある3月の週末、SNS上で「人魚が逃げた」という言葉がトレンド入り。「人魚騒動」の裏では、5人の男女が「人生の節目」を迎え待ち受ける意外な運命とは。

8位『生殖記』朝井リョウ

家電メーカー勤務の尚成は、新宿の量販店に來ています。寿命を効率よく消費するために。この本は、そんなヒトのオス個体に宿る〇〇目線の、おそらく誰も読んだことのない文字列の集積です。

朝井リョウ
生殖記

3位『小説』野崎まど



内海集司は小説の魅力を共有できる生涯の友・外崎真と出会い、二人は小説家が住んでいるというモジャ屋敷に潜り込む。しかし、その屋敷にはある秘密があった。一。

6位『spring』恩田陸



自らの名に無数の季節を抱く無二の舞踊家にして振付家の春。少年は八歳でバレエに出会い、十五歳で海を渡った。彼は求める。舞台の神を。憎しみと錯覚するほどに。

9位『死んだ山田と教室』金子玲介

夏休みが終わる直前、山田が死んだ。二年E組の人気者だった。二学期初日の教室。悲しみに沈むクラスのスピーカーから山田の声が聞こえてきた。山田の魂がスピーカーに憑依一。



4位『禁忌の子』山口未桜



救急医・武田の元に搬送されてきた、一体の溺死体。その身元不明の遺体「キュウキュウ十二」は、なんと武田と瓜二つであった。自らのルーツを辿った先にある、思いもよらぬ真相とは――。

7位『恋とか愛とかやさしさなら』一穂ミチ



プロポーズの翌日、恋人が盗撮で捕まった。盗撮したことで、ふたりの関係は一変する。「二度としない」と誓う啓久とやり直せるか、葛藤する新夏。信じるとは、許すとは、愛するとは。

10位『成瀬は信じた道をいく』宮島未奈

成瀬の人生は、今日も誰かと交差する。「ゼゼカラ」ファンの小学生、娘の受験を見守る父、近所のクレマー主婦、観光大使になるべく育った女子大生……。個性豊かな面々が新たに。



雑誌もたくさんあります！！

きょうの料理
きょうの料理ビギナーズ
オレンジページ

読んでみたい本が
あったら気軽に声を
かけてねっ!!

ニュートン
AERA
蜚雪時代
スポーツグラフィックナンバー
ナンバープラス
プレジデント

バレーボール・高校野球
柔道・将棋世界・墨
Art コレクター（芸術）
コットンフレンド
園芸カイド

